



TITLE:

ボラが5回連続ジャンプ

AUTHOR(S):

久保田, 信

CITATION:

久保田, 信. ボラが5回連続ジャンプ. くろしお 2011, 30: 26-26

ISSUE DATE:

2011

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/188229>

RIGHT:

© 南紀生物同好会

ボラが5回連続ジャンプ

Shin KUBOTA : Mullet can jump sequentially five times

久保田 信

ボラ *Mugil cephalus cephalus* のジャンプに日本各地で何度も遭遇したが、和歌山県白浜町での連続4回のジャンプが最多回数であった(久保田, 2006)。今回、初めて5回の連続ジャンプを確認できたので、最多回数として報告する。

2011年5月18日11時45分頃、比較的干潮時に、和歌山県白浜町臨海に所在する京都大学瀬戸臨海実験所通称“南浜”の渚線より数十 m 沖より、体長約50cm のボラ1個体がジャンプを開始した。約45度の角度でほぼ等間隔の距離(約1m)をおいて、多少曲線を描いて5回の連続ジャンプを1分ほどの間に行った。高さはいずれも数十 cm であった。海は風いでおり、波がま

ったくなく晴天であった。この連続ジャンプ時に、海中や空からの敵に追われている様子はなく、ボラの一般的な性質によりジャンプをしたのであろう。

引用文献

久保田 信. 2006 : ボラは何回までの連続したジャンプができるか? くろしお, (25), 5.

京都大学フィールド科学教育研究センター
瀬戸臨海実験所
(〒649-2211 西牟婁郡白浜町459)